



社会福祉法人 みつみ福祉会 三愛荘

さんあいの和

第 17 号

特別養護老人ホーム・居宅介護支援事業所訪問
介護事業所・養護老人ホーム・ケアハウス・福
知山市在宅介護支援センター

〒620-0017 京都府福知山市猪崎 25 番地の 1

TEL0773-23-1436 FAX0773-23-2857

通所介護事業所

TEL0773-23-2346 FAX0773-23-4021

『新年度に向けて』

特別養護老人ホーム

施設長 義積由紀子

新緑の候、ますますご健勝のこととお慶び申
上げます。

平素は、社会福祉法人みつみ福祉会並びに、
三愛荘に対しまして格別のご高配を賜り、厚く
お礼申し上げます。

さて本年は、介護保険制度が始まって 12 年さ
らに増加する高齢者に対応する為、去る 7 日開
所致しました認知症対応型デイサービス「庵（
いおり）」に加え、戸田地区、小規模ケアハウ
スとグループホーム「とだ」が年内には完成の
予定ですので、この地域の高齢者サービスの充
実に寄与できるものと信じております。三愛荘
共々、よろしくお願い申し上げます。

今後とも社会福祉法人としての公共性を認識
するとともに、地域に根ざし、愛され、親しま
れ、さらに透明性のある事業所を目指してい
ますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう重
ねてお願い申し上げます。

目 次

(目次)

- 新年度に向けて……………P 1
- 認知症対応型通所介護事業所庵
について……………P 2
- 各事業所行事様子 1 ……P 3
- 各事業所行事様子 1 ……P 4
- 新人職員紹介……………P 5

みつみ福祉会基本理念 共に生きる

重点項目および平成 24 年度推進項目 10 カ条

1. 在宅サービスおよび地域密着型サービスの開設と充実
(地域包括ケアの充実)
2. 利用者個々のニーズに的確に対応したサービスの充実と質の確保
3. 社会福祉法人の本来事業と独自の事業の研究と展開
4. 法人組織機能の充実
5. 老朽化施設の改修推進および新規整備事業の着手（開設）
6. 障害者施策の施設サービスから共同生活住居への移行の的確な支
援策
7. 子育て支援策の充実（幼保一元化へ向けての取り組み）
8. 地域貢献事業の拡充
9. 福祉施設間の連携の活用（法人外・内連携と活用）
10. 新規事業の展開

認知症対応型通所介護事業所

庵くいおりく

TEL:0773-25-5577

FAX:0773-25-5578

『開所挨拶』

管 理 者 松本 年彦

薫風の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、このたび三愛荘在宅部では、新規事業として、認知症対応型通所介護事業所「デイサービスセンター庵くいおりく」を5月7日より営業開始致しました。



近年、始めました認知症対応の推進として、「できるだけ住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられる」地域包括ケアが展開されていますが、三愛荘在宅部としても在宅生活・在宅介護の一助としてサービス展開をしていきたいと、このたびの「認知症対応型通所介護事業所」の開所となった次第です。

法人理念である「共に生きる」を念頭に、個別性に富みお一人様々が充実した時間が過ごせる生活の場となるよう取り組んで参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

まずは、略儀ながら書中をもちまして「デイサービスセンター庵くいおりく」の開所のご挨拶を申し上げます。



新しくデイサービスセンターが

開設しました

5月に営業開始を致しました認知症対応型通所介護事業所「デイサービスセンター庵くいおりく」です。

名前の由来は庵我地域に根差し、心の拠り所となる場を作り上げていきたいという気持ちから「庵くいおりく」と名付けております。そして高齢者に寄り添い、落ち着いて過ごされるデイサービスセンターを目指します。今後とも宜しくお願い致します。

三愛荘では、4月より新任職員を迎えて、新たな気持ちで事業を展開しております。皆様、ご指導の程よろしくお願い致します。

新人職員紹介

【特養】

片山立志(事務員)

みなさんのお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

【特養】

安達佳弘(介護職員)

ご利用者様から「この人を頼りにしたい。」と思われるような職員を目指して頑張ります。

【特養】

芦田章吾(介護職員)

一つ一つ学び、頑張っていきたいです。

【特養】

足立紀昭(介護職員)

一つ一つコツコツと学び頑張っていきます。そして一日でも早く一人前になれるよう努力していきます。

【特養】

森麟太郎(介護職員)

未経験の事が数多くあるので、一つ一つ学んで吸収していきたいと思います。誰からも慕われる介護職員を目指して頑張ります。

【特養】

小林あかり(介護職員)

初心者という視点から多くの事を学び、安心を与えられるような介護職員目指して日々努力していきます。

【養護】

田畑友暉(支援員)

笑顔いっぱい1年間頑張ります。将来の為の良い勉強になっています。

【養護】

村上信一(支援員)

まだまだ分からない事があり、ご迷惑をかけますが、一生懸命頑張ります。



寄付の御礼

京都市在住の田畑慎一様より御寄付していただきました。いただいたご寄付は、三愛荘の福祉サービス向上の為に大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。



※編集後記※

新年度に入り、広報委員も新たなメンバーへと変わりスタートを切りました。

三愛荘の各事業所から新メンバーが顔合わせを行いました。何分不慣れなこともあります。担当者全員で力を合わせて出来るだけ多くの催しや生活の1ページを伝えていけるよう頑張っていきたいと思ひます。回を重ねるごとに反省し、試行錯誤を繰り返して皆さんに楽しく読んで頂ける広報誌を作成していきたいと思います。ご意見・ご要望お待ちしております。

広報委員会一同

特別養護老人ホーム

花見会

4月、桜満開に咲く頃、散らし寿司・御造り・煮物・果物を詰めたお弁当と茶わん蒸しを用意して頂き、「お花見会」を催しました。桜を観ながら外での食事を楽しんで頂きました。皆様口々に「桜が綺麗」と仰つて下さり大変喜んで下さいました。又、違う日にはお花見をしながら「寿司パーティー」を催しました。特養で生活されている方々なので遠方への外出は難しいですが、四季を感じて頂く事は大切にし、何か楽しんで頂けることはないか？何か喜んで頂けることはないか？を意識し、職員が工夫を行いながらイベントを催しております。



寿司パーティーでの写真



お花見会での写真

ユニットクッキング

養護老人ホーム



寿司に混ぜる焼き鮭をほぐしている様子です。

4月18日(水)のAM10時～11時45分に小食堂にてご利用者様に昼食を作っていただきました。メニューは、いくら散らし寿司・ほうれん草のお浸し・吸い物・牛乳寒でした。散らし寿司やお浸し等は以前に家で作っておられた方も多く時折談笑しながら楽しんで作って頂くことができました。出来上がると「ご馳走できた」、「散らしが食べれる」と喜びの声が聴かれました。また、食べた後には、ご利用者様から「美味しかった」と言われていました。



出来上がりです。
美味しく出来ました。



包丁でほうれん草を切っている様子です。

ケアハウス

お花見ドライブ



平成 24 年 4 月 12 日(木)
福知山一の桜の名所『大門』へ出かけました。天候にも恵まれ、素晴らしい景色に皆様、大満足でした。



端午の節句



平成 24 年 5 月 7 日
(月)に『南京玉すだれ八房流福天会』様をお迎えし、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。



5 月の上旬にお天気の良い日に玄関先で白いテーブル、椅子を用意して昼食会を実施致しました。デイサービスでは毎年この時期に行事の一貫として取り行われています。
今年も皆様、外で食事をされると「おいしい」と会話も弾み喜んでおられました。

園外昼食

在宅

午後の演奏会

5 月にボランティアでゆらぎ様が午後から来て頂きました。ゆらぎ様の演奏に合わせてご利用者様は一緒に歌ったり、一緒に踊ったりされました。終わった後、ホールにシャボン玉がいくつか浮かび手に取られるご利用者様がおられました。



